

	資料名	頁/ 様式	該当箇所				タイトル	質問	回答
1	仕様書	3	1				建築設備維持管理業務に使用する工具類は原則受託予定会社の負担ですが、今現在の工具類リスト一覧を見せて頂く事は可能でしょうか。	工具類は、委託業者の判断で用意してもらっているため、工具リスト一覧は特に作成していません。 なお、当館で用意している特殊工具については以下のものがあります。 ・マンホール開け、TOTO専用特殊レンチ、ジェッター、カンツール、作業灯、水中ポンプ	
2	仕様書	3	2	(1)			交換に必要な部品費のみの請求とありますが、外注した際の交換作業費用を頂く事は可能でしょうか。	実施要項P18、9(3) のとおり、原則として再委託は禁止していますが、ウに示すとおり「委託契約締結後やむを得ない事情により再委託を行う場合には、美術館の承認を得ることとなっておりますので、当該事情に該当すれば、再委託による作業は可能です。 ただし、仕様書P3、2(1)のとおり、交換作業費は当該再委託に係る費用を含め、原則として委託費の範囲内といたします。	
3	仕様書	3	2	(1)			支給する予定の部品(ロールフィルターやオイルフィルター等)のリスト一覧を見せて頂く事は可能でしょうか。	電球、ロールフィルター及びファンベルトは当館の負担で支給する予定です。 詳細については、資料の閲覧をもって対応させていただきます。	
4	仕様書	4	(2)		ア	A	統括管理責任者に関する業務の実施時間等の明示がありませんが、建築設備維持管理業務内の(ウ)項及び別紙1と同様と考えて宜しいでしょうか。	建築設備維持管理業務の業務時間を最低基準とします。 ただし、当該業務時間はあくまでも最低基準とし、統括管理業務を適切に行うための業務時間については、提案の範囲とします。	
5	仕様書	7	(2)		ア	(ウ)	業務開始時間が9時30分からに対し、工芸館は9時00分より空調運転開始となっております。設備員が勤務せずに空調機の運転が可能と考えても宜しいでしょうか。	タイマーによる自動運転が可能となっています。	
6	仕様書	10	ウ	(イ)	B	(A)	設備の予備品の備え置きの種類と数がわかるリスト一覧を見せて頂く事は可能でしょうか。	設備の予備品については、特に用意しておりません。	
7	仕様書	11	(2)		エ	(ア)	対象施設本館のみとありますが、別紙2に工芸館にも中央監視装置が明記されています。(当然)点検対象と考えますが本館への警報移報は現在行っておりますでしょうか？	警報移報は行ってありますが、本館では詳細な警報は把握できませんので、実際に工芸館に向向いて異常を確認する必要があります。 工芸館の中央監視装置についても当然点検対象といたします。	

	資料名	頁/ 様式	該当箇所			タイトル	質問	回答
8	仕様書	13	(2)		オ	(ア)	現場見学会時に冷温水発生器が更新予定との説明を受けました。本仕様には、機器仕様と台数の明記が無い様なので、点検対象の機器仕様と台数を明示頂けますか。	三洋電機(株)製吸収冷温水機(F型)TSA-AUW-HS160G1DL(冷温水同時供給型)2基、TSA-AUW-HS160G1L(冷温水切替供給型)1基、計3基、(以下、3基同仕様)へビーロード仕様、抽気ポンプ付、箱型溶接構造(密閉式)、冷凍能力527kW、冷水流量1,510L/min、加熱能力527KW、温水流量1,510L/min、冷却水流量2,500L/min、燃料13A、設計ガス圧力1.96kPa、総発熱量45,000kJ/m ³ N、燃焼制御方式=比例制御、燃焼起動方式=全自動電源=電圧三相200v50Hz、電流26.4A、容量10.7KVA、消費電力冷房6.7KW、暖房2.4KW
9	仕様書	14	(2)		カ	(ア)	本仕様には、機器仕様と台数の明記が無い様なので、点検対象の機器仕様と台数を明示頂けますか。	東芝キャリア(株)製RUA-SA30001HK-A 1基、定格冷却能力265KW、定格加熱能力270KW、圧縮機=半密閉スクルー型、電動機37.5KW×2極、空気熱交換機=銅チューブアルミプレートフィンコイル、送風機=プロペラ式×8、風量2,008m ³ /min、電動機0.9KW・8極、水熱交換機シェルアンドチューブ式、冷温水=水量760L/min、冷媒制御=電子膨張弁、冷媒=HFC134a・50×2kg、冷温水器温度調節器=マイコンコントローラーによる出口水温制御、電源=電圧3相200v50Hz、運転電流=冷却395A、加熱431A、消費電力=冷却110KW、加熱126kw、電源容量=197KVA、始動方式=スター・デルタ始動
10	仕様書		(2)				現場見学会時に冷却塔が屋上に3基(153m ³ /H)ありましたが本仕様に入っていないようです。点検清掃は重要と考えますが追加する必要はありますでしょうか。また追加するのであれば年何回で積算すれば宜しいでしょうか。	設備管理業務の範囲内で、簡易的な清掃を行っています。追加作業については、提案の範囲とさせていただきます。
11	仕様書	41	(2)		エ	(オ)	本物件は、ビル管理法対象物件ですが、仕様書には簡易10項目の水質検査のみが検査対象となっています。本来であればその他の水質検査(省略可能5項目 前回は適合時、次回のみ省略可能。や消毒副生成物、残留塩素測定)が必要と思われるのですが、今回の仕様書への追加は必要でしょうか。	現状では、簡易10項目の検査で足りておりますので、仕様上では現状のとおりとさせていただきます。追加の必要性については、提案の範囲とさせていただきます。
12	仕様書	43	(2)		カ	(イ)	配管径と配管の全長を明示頂けますか。	設備図面の閲覧によって対応します。
13	仕様書別紙2	1					対象設備機器一覧に記載されている全ての部品に関して遠隔監視が行われているのでしょうか。現在の遠隔監視ポイント等の詳細を明示頂けますでしょうか。	基本的に全てを対象としていますが、現在の機器の詳細については設備図面の閲覧によって対応します。ただし、機器については今年度中に更新予定となっております。
14	仕様書	別紙5					定期清掃 展示室にワックスが塗布されていましたが、仕様書に展示室の床面洗浄ワックス仕上げは入ってません。作業を行う際は別途契約でよろしいでしょうか?	仕様書に記載されている箇所以外にワックス塗布が必要となる清掃作業については、別途契約といたします。
15	仕様書	別紙5					ガラス清掃 日常清掃においてガラス面清掃(内側)とありますが、定期清掃での仕様はありません。高所の内ガラス、外ガラスは別途契約でよろしいでしょうか?	高所の内ガラス、外ガラスの清掃作業については、別途契約といたします。
16	仕様書	31		ア	(ウ)	A	清掃業務 日常清掃の実施時間が記載されていますが、この時間内で実施するのか、それとも常駐(待機含む)するのか、どちらでしょうか。	時間内は常駐していただき、日常清掃作業が終わった後は、適宜清掃、巡回清掃を行っていただくことを基本とします。

	資料名	頁/ 様式	該当箇所			タイトル	質問	回答	
17	仕様書	47		ア	(1)	C	植栽管理業務	「現場責任者を置き・・・」との記載がありますが、非常駐との想定でよろしいですか。また、常駐でなければならない場合は、兼任は可能ですか。	作業時に現場責任者を置けば足りるものとします。
18	仕様書	別紙 11		ア	(1)	E	植栽管理業務	消毒に使う薬品及び、肥料の品名・品番等をご教示下さい。	特に指定はしておりませんが、来館者及び近隣に対して配慮のうえ、薬品等を選定してください。
19	その他						清掃業務	清掃用具の保管場所をご教示下さい。	一階倉庫105、詳しい場所は仕様書別紙5、図面を参照してください。
20	仕様書	43		カ	ウ		配水管清掃	配水管の更新は何年前か	本館は平成13年増改築工事竣工時に大半を更新しています(一部未更新箇所有り)。、工芸館は平成16年に屋外配管のみ更新、それ以外は昭和52年改修工事以来更新していません。詳細については施工図等図面閲覧にて対応します。
21	仕様書	21		シ			自家用電気工作物	自家用電気工作物の設備容量は	300kVAが5台、50kVAが1台、150kVAが2台200kVAが1台、合計2050kVA
22	仕様書	38		イ	イ		鼠、衛生害虫調査	害虫生息は調査のみでよいか。生息確認が出た際は駆除作業に別途請求でよいか。	害虫等駆除作業については、別途契約といたします。
23	既存業務資料	別紙					廃棄物処理量実績	産廃は19年度より量が減ったが再度増えるのか	展覧会の内容、入館者数によって毎年異なりますので、現段階でお答えできません。
24							音響機器	19年より音響設備の機材変更はないか	ありません。
25	仕様書	19		コ			消防設備	消防設備点検の金額ダウンの理由は、機器の変更があったのか。	機器の変更によるものではなく、一般競争入札を実施したことにより、契約金額が下がったことによります。
26	仕様書	20		サ			自家発	自家発の精密点検は今年度か。	基本的に毎年2回、1回目は簡易、2回目は精密点検を行っています。
27	全体							点検業者の変更は可能か。	仕様書及び提案書を満たす業務を実施できる業者であれば、既存業者であるか否かを問いません。
28	既存業務資料	別紙					空調機	18年度の空調のロールフィルターが異常にあがっているがなぜか。	従来の実施に要した経費には、ロールフィルターの購入費が含まれているため、購入数量によって年度ごとに差が出ています。今回の業務委託では、ロールフィルターは館負担としますので、ロールフィルターの購入費を除いた交換作業費(消費税込み)及び交換巻数について提示します。 17年度29,400円(7巻) 18年度42,000円(10巻) 19年度12,600円(3巻)
29	仕様書	5					自動制御機器	自動制御機器の部品劣化はないか。	本館は平成13年、工芸館は昭和52年に設置されております。機器に不具合が生じた場合はその都度部品交換等を行っており、現状では運転に支障はありません。
30	仕様書	13		オ			冷温水	冷温水機、ヒートポンプのOH時期は、保守契約に含まれるのか。	オーバーホールは保守契約に含まれません。

	資料名	頁/ 様式	該当箇所				タイトル	質問	回答	
31	既存業務資料	別紙					設備員	設備員の資格3資格必要だが、全員必要か。	常駐者2名以上ですべての資格を満たしていれば足りるものとなります。ただし、各常駐者は必ず1以上の資格を有する必要があります。	
32	全体							設備機器の不具合対策は別途請求と考えてよいか。	実施要項P7、3(3)のとおり、「予期せぬ施設・設備の不具合等の不可抗力の発生～により、民間事業者の業務量が増減する場合は、～委託費の変更を申し出ることができる。委託費の変更の申し出を受けた者は協議に応じるものとし、両者が合意した場合には適正な手続きを踏まえた上で、委託費を変更することができるものとする。」とありますので、これに該当する場合において、委託費の変更として応じるものとします。	
33	全体							トイレトーパー、水石鹼等消耗品はどちらもちか。	トイレトーパーのみ館側で負担します。	
34	全体							各責任者の資格要件はあるのか。(ピルクリーニング士等)	必須条件ではありませんが、資格者を置くことについては提案の範囲とします。	
35	仕様書	39		ウ	オ			受水槽、貯水槽の台数、大きさは。	本館 受水槽1台、貯水槽13台(汚水・雨水・湧水・雑排水)、 工芸館 受水槽1台、防火水槽1台 容量については別紙を参照してください。	
36	仕様書	9		イ	ウ	エ	空調機	空調機の台数、大きさは。	16台(本館)、6台(工芸館) 仕様等は資料の閲覧によって対応します。	
37	仕様書	9		イ	ウ	エ	空調機	GHPの場合は(メーカー名)	ガスヒートポンプエアコンは存在しません。	
38	仕様書	9		イ	ウ	エ	空調機	冷温水発生機があるか。	質問No.8のとおりです。	
39	実施要項	9	4	(2)			イ	基準を満たす要件として「1年を超える」「3年を超える」とありますが、この場合、提出資料は2年分又は4年分の提出が必要でしょうか。	年間を通して契約を行っている場合は貴見のとおりとします。	
40	様式集及び記載要領	12						添付資料提出確認書内に、実施要項P9にある「法令上必要な資格等を有している者」を確認する書類の記載がありませんが、これは当然提出すべきものでしょうか。	当該書類については当然確認する必要がありますので、確認書を「業務実績等」と読み替えて、必要な書類を提出してください。	
41	様式集及び記載要領	10					運営支援業務を担当する者の実績	20数名の担当が発生いたしますが、全員分の実績表が必要ですか。	この場合の「運営支援業務を担当する者」というのは、「運営支援業務を担当する(業)者」の意味になりますので、担当する1事業者につき1実績としてください。	
42	民間競争入札実施要項	9	4	2			イ	建物規模	国際展示場も対象になり得ますか。	ご質問の国際展示場が、どのような施設か判断いたしかねますが、提出資料等により、実施要項P8、4(2)アに示す同種施設と認められた場合は、資格を有している者とします。

	資料名	頁/ 様式	該当箇所			タイトル	質問	回答
43	別添資料4 様式集 及び記載要領	22	7	1	~	住民票の写し(外国人の場合 は外国人登録原簿の写し)	当該 ~ に該当する個人、法人の役員又は親会社(法人)の役員の「住民票の写し」を提出することになっていますが、15部全部が「写し」でなければいけないでしょうか。あるいは、1部は「写し」で他の14部は、そのコピー(複写)でという訳にはいかないのでしょうか。	正本1部については当該「写し」を添付していただき、複本14部については、「写し」の複写で結構です。

資料名	頁/様式	該当箇所	タイトル	質問	回答																																								
44 別添資料3 既存業務関連資料	別紙1	1 従来の実施に要した経費 仕様書業務番号 ア 項目 会場管理業務	会場管理業務について	<p>本項目一覧表外「会場管理業務について」の「本館の会場管理業務については、別紙2-2 年度別開館日数一覧の共催展の日数にかかる経費を除いている」と記載されていますが、その意味するところは</p> <p>別紙2-2「年度別開館日数一覧」表中の下欄日数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>業務日数</th> <th>17年</th> <th>18年</th> <th>19年</th> <th>3ヵ年平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共催展</td> <td>92</td> <td>102</td> <td>98</td> <td>97日</td> </tr> <tr> <td>うち夜間開館日</td> <td>29</td> <td>27</td> <td>15</td> <td>23日</td> </tr> <tr> <td>特別内覧日</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2日</td> </tr> </tbody> </table> <p>仕様書50頁(工) 業務体制中の「共催展」体制</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">配置</th> <th colspan="2">本館 共催展</th> </tr> <tr> <th>開館日</th> <th>特別内覧日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現場責任者</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>看土業務</td> <td colspan="2">8</td> </tr> <tr> <td>発券業務</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>出札業務</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>受付業務</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>上欄計11ポスト 上記に関する会場業務管理業務費 すなわち イ.共催展(日数は3ヵ年平均) 単価(1ポスト当たり)×11ポスト×74日= A ロ.うち夜間開館日(日数は3ヵ年平均) 単価(1ポスト当たり)×11ポスト×23日= B ハ.特別内覧日(日数は3ヵ年平均) 単価(1ポスト当たり)×8ポスト×2日= C 上記A+B+C相当分は平成20年度までは、経費として除外されている。しかし、今次平成21年度以降は、この部分の会場管理業務費は上乘せられて、積算の対象となると考えなければならないということでしょうか。</p>	業務日数	17年	18年	19年	3ヵ年平均	共催展	92	102	98	97日	うち夜間開館日	29	27	15	23日	特別内覧日	2	2	2	2日	配置	本館 共催展		開館日	特別内覧日	現場責任者	-		看土業務	8		発券業務	1	-	出札業務	1	-	受付業務	1	-	貴見のとおりです。
業務日数	17年	18年	19年	3ヵ年平均																																									
共催展	92	102	98	97日																																									
うち夜間開館日	29	27	15	23日																																									
特別内覧日	2	2	2	2日																																									
配置	本館 共催展																																												
	開館日	特別内覧日																																											
現場責任者	-																																												
看土業務	8																																												
発券業務	1	-																																											
出札業務	1	-																																											
受付業務	1	-																																											

別紙

貯水槽設備容量			
本館		工芸館	
汚水槽	7.0m ³	受水槽	2.0m ³
湧水槽	4.0m ³	防火水槽	30.0m ³
汚水槽	4.5m ³		
雨水槽	50.0m ³		
雨水槽	4.0m ³		
雑排水槽	16.0m ³		
湧水槽	2.0m ³		
湧水槽	2.0m ³		
雨水槽	4.0m ³		
湧水槽	4.5m ³		
雨水槽	182.0m ³		
雨水槽	130.0m ³		
雑排水槽	35.0m ³		
受水槽	19.0m ³		
防火水槽	45.0m ³		
消火用補給水槽	0.5m ³		

数値は有効容量である。